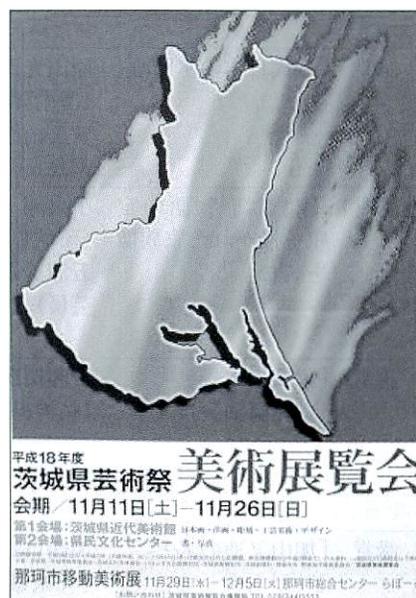


3 茨城県芸術祭美術展覧会 《日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン》

- 会期 平成18年11月11日(土)～11月26日(日)
- 主催 茨城県／茨城県教育委員会／茨城文化団体連合／いばらき文化振興財団／茨城県教育財団／茨城新聞社／茨城県美術展覧会
- ポスター B2
- 入場者数 11,566名
- 観覧料 800円
- 出品点数

日本画	173点
洋画	390点
彫刻	58点
工芸美術	173点
デザイン	117点
合計	911点



II 普及活動

1 美術講演・講座

講演講座を実施することにより、多くの方々に展覧会の周知を図り、県民の美術への親しみや関心を深める。

(1)講演会

会場 当館地階講堂 (定員250名)

参加費 無料

期日	会場	講演名	講師	内容	参加人数
18・4・22	講堂	「山口勝弘と20世紀のメディア・アート」	井口壽乃氏 (埼玉大学助教授)	ビデオや印刷、通信機器といった、様々なメディア・テクノロジーを用いて制作され、近年ではコンピュータなどを取り入れて、多様な展開を見せるメディア・アート。その先駆者の一人が山口勝弘である。この講演会では、メディア・アートを含め、近現代の新しい美術の動向を研究されている井口壽乃氏にメディア・アートの流れと山口勝弘の芸術について講演いただいた。	49

期 日	会 場	講 演 名	講 師	内 容	参加人数
18・6・17	講堂	「イタリア美術の楽しみ方」	甲斐教行氏 (茨城大学助教授)	ポーランドの首都ワルシャワにあるヨハネ・パウロ二世美術館の所蔵作品は、東欧の珠玉のコレクションとして知られている。このコレクションを中心とする栄光のルネサンス絵画から、それに続くバロック、18世紀に台頭するロココ様式に至るまでの300年にわたるヨーロッパの流れを、出品作家や作品、時代背景や作家評伝、描かれているモチーフなどについて、スライドを使いながら分かり易く解説していただいた。	208
18・8・12	講堂	「近代日本の水彩画」	原田光氏 (美術評論家・横須賀美術館開設準備室長)	本展で紹介する作家及び作品について、幅広い見識をもつ原田光氏により、明治から昭和に至る水彩画の歴史とその変遷、そして展開をスライド等により作品を鑑賞しながら分かり易く解説していただいた。	62
18・9・18	講堂	「家族は、物語の宝庫―描かれた家族像を読む」	小泉淳一 (茨城県天心記念五浦美術館首席学芸員)	日本の近代美術に表現された家族像を紹介する企画展「家族の情景展―日本の家族を考える―」出品作にみる家族像の背景には、さまざまな家族の物語があった。本展覧会を企画した学芸員がスライドを用いて、エピソードを交えながら、その物語を読み解いた。	56
18・10・29	講堂	「家族の風景」 (文化講演会)	斎藤環氏 (精神科医)	「家族の情景展―日本の家族を考える―」にちなみ開催した文化講演会。家族論についての著書もあり、テレビや新聞各社からコメントを求められるなど、多方面でご活躍の精神科医、斎藤環氏をお迎えして、家族が持つ複雑な様相を紐解いた。	79
19・3・3	講堂	「加山又造の人と芸術」	加藤貞雄 (茨城県近代美術館長)	当館館長である加藤貞雄は、毎日新聞美術部記者時代に、同じ新聞社の先輩である小説家の井上靖氏を通じて、加山又造と親交を結んでいた。この講演は、その経験をもとに、スライドで作品を見ながら仕事の席や個人的な場で加山に接した思い出話を交えたものだった。画家加山についての評論文や記事からでは知ることのできない、人間加山について理解を深めることができる内容であった。	131
合計					585

(2) ギャラリートーク

一般向けに学芸員が展覧会会場にて開催する作品解説。(現代茨城作家美術展は作家が解説)

企画展ギャラリートーク

時 間 午後1時30分から(現代茨城作家美術展は午前11時30分、午後2時の2回)

期 日	展覧会名	参加人数
18・4・15/5・6	メディア・アートの先駆者 山口勝弘展	10, 22
18・5・20/6・24	栄光のルネサンスから華麗なロココまで	25, 25
18・7・29/8・19	近代日本の水彩画―その歴史と展開―	22, 32
18・9・23/10・11, 21	家族の情景展	18, 11, 17
18・12・3, 23	村山密展―パリを描いて半世紀―	26, 37
19・1・20, 21, 27, 28	第5回現代茨城作家美術展	61, 109, 118, 39,
2・3, 4, 10, 11		50, 45, 60, 131
19・2・24, 26/3・11, 12, 19	加山又造展	84, 16, 71, 26, 30
合計		1,085

夜のギャラリートーク「私のすすめる作品」

毎週金曜日 午後6時から

期 日	展覧会名	参加人数
18・8・4	近代日本の水彩画―その歴史と展開―	7
18・9・22, 29/10・13, 20, 27	家族の情景展	6, 6, 3, 2, 4
18・12・8, 15, 22/19・1・5, 12	村山密展―パリを描いて半世紀―	3, 4, 5, 3, 13
19・1・26/2・2, 9	第5回現代茨城作家美術展	37, 5, 20
19・2・23/3・2, 9, 16, 23	加山又造展	9, 8, 20, 20, 24
		合計 199

生涯学習フェスティバルスペシャル企画「ギャラリートーク・トーク・トーク」

期 日	内 容	参加人数
18・10・7, 8, 9	美術館で過ごす欲張りな60分（コレクション解説＋企画展ポイント解説）	9, 10, 19
18・10・9	ハローミュージアム―所蔵品をもっと楽しく―	11, 13
		合計 62

企画展 合計647人

(3)企画展イベント

期 日	会場	テーマ	講 師	内 容	参加人数
18・4・30	企画展示室 講座室	ファミリーワーク ショップ〈山口ワー ルドを体験しよう〉	坂井尊美首席学 芸主事 山本哲士主任学 芸員	山口勝弘の作品からイメージして親子でつくって楽しむワークショップ。ワークシートを使って企画展を鑑賞し、ヴィトリヌの秘密を理解して、透明なプラスチックやストローなど様々な材料を使って、自分なりのヴィトリヌを制作した。その他にも山口勝弘展でオブジェを鑑賞したことを生かして、廃材を利用しオブジェを制作した。	18
18・6・17, 18	企画展示室 講座室	体験ワークショップ 〈クリアグラフで名 画の中を散歩〉	綿引明弘氏 (版画家)	「栄光のルネサンスから華麗なるロココまで」の出品作品,あるいはディテールと自分自身のイメージを合わせて、ガラスの裏面から水彩絵具で描く、ガラス絵を応用したクリアグラフを制作した。2枚の亚克力板の裏面と表面にそれぞれ描き、重ね合わせることで不思議な世界を作り出せる綿引明弘氏の独特の画法を体験した。	75
18・8・17	企画展示室 講座室	実技講座〈水彩画を 楽しもう〉(一般向)	西山督夫氏 (水彩画家・水彩 連盟委員)	近代日本の水彩画展の関連企画として実施。水彩画家西山督夫氏を講師に迎え、水彩画の実技指導をしていただいた。	28
18・8・23, 24	企画展示室 講座室	実技講座〈水彩画を 楽しもう〉(中高生向)	清水優首席学芸 主事	近代日本の水彩画展の関連企画として、中高生を対象にして、当館職員により実技指導を行った。	42
18・12・27	企画展示室 講座室 野外	実技講座〈初めての パステルスケッチ― 冬の千波湖畔を描こ う―〉	坂井尊美首席学 芸主事	村山密展にちなみ、同氏がスケッチにパステルを使用していたことから、パステルスケッチの実技講座を開催した。参加された方々は40年ぶりにスケッチをするという方から油彩は習っているがパステルは初めてという方など様々な方々が集まり、全員思い思いに千波湖畔に場所取りをしてパステルスケッチを楽しんだ。	26
19・3・17	講座室	実技講座〈初心者の ための日本画体験講 座―梅を描こう―〉	野角孝一氏 (日本画家)	日本画の基礎技法講座として、筑波大学大学院博士課程人間科学総合研究科芸術学専攻に在学中の日本画の若手作家である野角孝一氏を講師に、梅または椿の花のスケッチから顔彩・岩絵具を使った彩色までを体験した。	19

合計 208

(4)てらんかいわくわくツアー

子供や親子向けに学芸員が企画展の見方・楽しみ方を伝えるイベント。企画展を鑑賞後、ワークショップを行う。

時 間 午前10時～12時

対 象 小学生（家族参加可）

参加費 企画展の入場券（土曜日は高校生以下は無料）

期 日	テーマ	参加人数
18・4・29	山口勝弘展「わくわくどきどきさがそうよ」	15
18・6・3	栄光のルネサンスから華麗なロココまで「ファッションチェックしましょうか」	95
18・7・22	近代日本の水彩画―その歴史と展開―「音楽みたいに見てみたら…」	20
18・9・30	家族の情景展「くつついて。ならんで。はなれて。」	23
18・12・2	村山密展―パリを描いて半世紀―「たったひとつのストーリー」	66
19・1・27	第5回現代茨城作家美術展「作家の人にインタビュー」	14
19・2・24	加山又造展「描いたところ・描いてないところ」	51
合計		284

(5)展覧会おもしろクルーズ

ワークショップ「ハートファクトリー」と一緒に楽しむことのできる子ども向けの企画展の見方・楽しみ方を伝えるイベント。

時 間 午後12時15分～午後1時（ハートファクトリー実施日の昼休み）

参加費 企画展の入場券（土曜日は高校生以下は無料。ただし、長期休暇を除く。）

期 日	鑑賞した展覧会	参加人数
18・8・3～6, 8～13	「近代日本の水彩画―その歴史と展開―」	110
18・12・16, 17	「村山密展―パリを描いて半世紀―」	5
19・3・24, 25	「加山又造展」	33
合計		148

(6)やあ！ミュージアムキッズ

子供や親子向けに、学芸員が美術の見方・楽しみ方などを伝えるイベント。常設展を鑑賞後、講座室でワークショップを行う。

日 時 毎月第2土曜日（8, 11月を除く）午前10時～12時

対 象 幼児～小学生（幼児は保護者と一緒に参加）

参加費 常設展の入場券（土曜日は高校生以下は無料）

期 日	テーマ	参加人数
18・4・8, 5・13	新収蔵品を中心に 木村武山 彩色杉戸絵	80
18・6・10, 7・8	茨城の作家と日本の近代美術1期 武井武雄刊本作品	192
18・9・9	茨城の作家と日本の近代美術2期 木内克一女性礼讃―	30
18・10・14	茨城の作家と日本の近代美術3期 ベスト・セレクション	38
18・12・9, 19・1・13	茨城の作家と日本の近代美術4期 洋行する画家たち	75
19・2・10, 3・10	茨城の作家と日本の近代美術5, 6期 ザ・ヌード	77
合計		492

(7)ミュージアムD o！（ドウ）

中学生から一般を対象に、「作品を見る・出会う・つくる」活動を行い、〈感じる〉ことのすばらしさを体験する。常設展を鑑賞後、講座室でワークショップを行う。

日 時 毎月第2土曜日（8, 11月を除く）午後1時30分～午後4時

対 象 中学生～一般

参加費 常設展の入場券（土曜日は高校生以下は無料）

期 日	テーマ	参加人数
18・4・8, 5・13	新収蔵品を中心に 木村武山 彩色杉戸絵	50
18・6・10, 7・8	茨城の作家と日本の近代美術1期 武井武雄刊本作品	73
18・9・9	茨城の作家と日本の近代美術2期 木内克一女性礼讃―	2

期 日	テーマ	参加人数
18・10・14	茨城の作家と日本の近代美術3期 ベスト・セレクション	3
18・12・9, 19・1・13	茨城の作家と日本の近代美術4期 洋行する画家たち	10
19・2・10, 3・10	茨城の作家と日本の近代美術5, 6期 ザ・ヌード	19
合計		157

(8)ワークショップ「ハートファクトリー」

夏、冬、春の長期休暇等に開催する子供向けオープンワークショップ。ハートファクトリー夏は茨城大学のインターンシップ授業として実施している。茨城大学教育学部の協力を得て、子どものための造形ワークショップとして夏・秋・冬・春の4回実施した。

会 場 地階講座室

時 間 午前10時～12時、午後1時～3時30分

参加費 無料

形 態 オープンワークショップ

期 日	内 容	参加人数
18・8・3～6, 8～13[10日間]	[ハートファクトリー夏]「音楽みたいに…」 絵具、ボンド、シートを使って色の組み合わせを楽しむ 木と紙など立体制作で色の構成を楽しむ	636
18・11・3	[ハートファクトリー秋]「イバラキ発→ステキ行」 浜辺や森で拾ったいろいろな材料で造形を楽しむ	60
18・12・16, 17	[ハートファクトリー冬]「光とあそぼう」 ゼラチンシート、ボンドを使ってやさしい光を楽しむ	83
19・3・24, 25	[ハートファクトリー春]「おいしい思い(で)！」 発泡スチロールやホワイトセメントの特徴を生かして造形 を楽しむ	198
合計		977

2 アートフォーラム

●内容 来館者に美術に親んでもらうための教育普及のスペース。

●入場者数 40,531人

(1)展示コーナー

解説パネルコーナーと体験コーナーで当館所蔵品の魅力を分かりやすく紹介する。

(2)情報コーナー

大型プラズマTVの映像ブースと6台のタッチパネル式パソコンブースを設置し、DVDの番組や9つの能動的な美術鑑賞のソフトにより、子どもから大人まで楽しめるコーナー。

<ソフト内容>

- ・茨城県近代美術館へようこそ
- ・イベントナビ
- ・みんなDEアート
- ・デジタルアトライブラリー
- ・バーチャルミュージアム
- ・アトリエへようこそ
- ・体験！キミも学芸員
- ・芋銭さんの不思議な世界
- ・まよなかのびじゅつかん

(3)図書コーナー

雑誌 1,459冊

図書 1,943冊

3 ミュージアムシアター

企画運営協力 NPO法人シネマパンチ／茨城大学教育学部情報文化課程デザインプロジェクト

時間 午後1時開場／午後1時20分（展覧会トーク）／午後1時30分開映

場所 地階講堂

参加費 無料

期 日	内 容	監 督	人数
18・5・14	「書を捨てよ町へ出よう」	寺山修司	62
18・6・18	「オランダの光」	ピーター・リム・デ・クーロン	92
18・7・30	ディズニー名作「白雪姫」（特別夏休み企画DVD上映）	デビット・ハンド	235
18・8・20	「銀河鉄道の夜」	杉井ギサブロー	135
18・9・24	「家族ゲーム」	森田芳光	40
18・10・15	「ちびまる子ちゃん わたしの好きな歌」	須田裕美子 芝山努	60
18・12・17	「パリ ルーブル美術館の秘密」	ニコラ・フィリベール	140
19・2・25	「細雪」	市川崑	210
19・3・18	「めし」	成瀬巳喜男	170
			計 1,144

4 ミュージアムコンサート

場 所 7月2日, 12月10日は地階講堂, 10月22日はエントランスホール

参加費 無料（ハガキによる申込制）

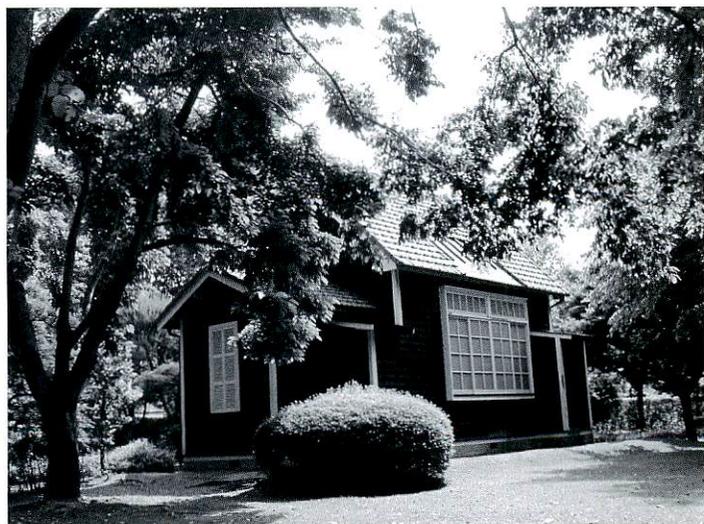
期 日	時 間	内 容	備 考	合計人数
18・7・2	午後1時30分開場 午後2時開演	バロック音楽の楽しみーギターとチェンバロー展覧会の 絵を添えて 出演：尾尻雅弘（ギター）、西山まりえ（チェンバロ）		239
18・10・22	午後6時開場 午後6時30分開演	げんでんふれあいコンサート2006 絆・Relation 出演：新谷祥子（マリンバ）、クリストファー・ハーディ（パー カッション）、太田恵資（ヴァイオリン）、新川和江（詩人）	（助）げんでんふれあい 茨城財団との共催	352
18・12・10	午後1時30分開場 午後2時開演	鈴木裕子ピアノリサイタル 出演：鈴木裕子（ピアノ）		134
				合計 725

5 中村彝アトリエ

●内 容 水戸市出身の中村彝は洋画家として明治の終わりから大正期にかけて美術界で活躍したが、大正13年に37歳でこの世を去った。彝の制作舞台になった東京都新宿区下落合のアトリエを敷地内に新築復元し公開している。

●公開時間 午後1時～3時（土・日・祝日は午前10時30分から公開）

●入 場 者 3,450人



6 団体利用

- 内容 来館した団体に対し、希望により美術館や展覧会の概要を説明するオリエンテーションを行った。

来館状況

区分 団体種	団体数	人数
一 般	133	3,807
大 学	13	620
高 等 学 校	58	2,552
中 学 校	57	2,312
小 学 校	55	2,389
幼稚園・保育園	20	1,241
専 門 学 校	3	125
特別支援学校	7	175
合 計	346	13,221

オリエンテーション実施状況

区分 団体種	団体数	人数
一 般	101	3,090
大 学	13	620
高 等 学 校	33	1,283
中 学 校	46	1,928
小 学 校	52	2,327
幼稚園・保育園	17	1,114
専 門 学 校	3	125
特別支援学校	6	131
合 計	271	10,618

7 移動美術館

平成元年～18年度まで 28回実施

- 目的 美術への親しみを高めるとともに、美術館を身近に感じる機会を、広く県民の方々に提供する。
- 会期 平成18年11月8日(水)～19日(日)
- 会場 那珂市総合センター らぼーる
- 主催等 主催 茨城県教育委員会／茨城県近代美術館／那珂市／那珂市教育委員会
- ポスター B 2
- チラシ A 4
- 解説パンフレット A 3 二つ折り
- 入場者数 6,572人
- 内容 日本画6点 油彩画21点 水彩画3点 版画6点 彫刻4点 計40点
- 関連イベント
 - やあ！ミュージアムキッズinなか
(11月11日、13日、18日実施)
参加者40人
 - ギャラリートーク (11月11日、12日、18日、19日実施)
一般向けに移動美術館会場にて開催する作品解説
参加者61人
- 関連記事
 - ・那珂市で名作展示 絵画や彫刻40点
11月17日【茨城新聞】
- 関連放送
 - ・「スクーパーレポート」 11月8日【IBS茨城放送】



ポスターB 2



チラシA 4



パンフレット

● 出品作品一覧

作家名	生没年	作品名	材質・形状	制作年	サイズ(縦×横)cm
<日本画>					
1 奥原 晴湖	1837-1913	山水之図	絹本・墨画・軸装	明治33年 (1900)	126.5×50.8
2 木村 武山	1876-1942	五浦の朝	絹本・彩色・軸装	明治39-大正元年頃 (c.1906-12)	46.7×51.6
3 横山 大観	1868-1958	帰路	紙本・墨画・軸装	明治42-44年頃 (c.1909-11)	108.6×32
4 小川 芋銭	1868-1938	芭蕉句意 居守	紙本・淡彩・軸装	昭和12年 (1937)	45×53.5
5 小川 芋銭		時雨	紙本・淡彩・軸装	昭和12年 (1937)	44.8×61.1
6 小林巢居人	1897-1978	づくの宿	絹本・彩色・額装	昭和36年 (1961)	78×52
<油彩画>					
7 カミーユ・ピサロ	1830-1903	グルーエットの丘からの眺め、 ポントワーズ	油彩・麻布	1878年	55×65
8 クロード・モネ	1840-1926	ポール＝ドモワの洞窟	油彩・麻布	1886年	65×83
9 アルフレッド・シスレー	1839-1899	葦の川辺一夕日	油彩・麻布	1890年	54×73
10 オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	油彩・麻布	1917年	52×42
11 五百城 文哉	1863-1906	袋田の滝	油彩・麻布	明治25年頃 (c.1892)	72×49
12 安井 曾太郎	1888-1955	フランス風景	油彩・麻布	明治44-大正元年 (1911-12)	50×60.6
13 辻 永	1884-1974	夾竹桃と山羊	油彩・麻布	大正2年 (1913)	81×81
14 岸田 劉生	1891-1929	窓外夏景	油彩・麻布	大正10年 (1921)	38×45.5
15 国吉 康雄	1889-1953	二頭の牛	油彩・麻布	大正11年 (1922)	51×41
16 中村 彝	1887-1924	花	油彩・麻布	大正12年 (1923)	58.8×47.7
17 古賀 春江	1895-1933	卓上静物	油彩・麻布	大正13年頃 (c.1924)	72.7×60.6
18 佐伯 祐三	1898-1928	コルドヌリ (靴屋)	油彩・麻布	大正14年 (1925)	54×47
19 熊岡 美彦	1889-1944	緑衣	油彩・麻布	大正14年 (1925)	112.1×146.5
20 牧野 虎雄	1890-1946	向日葵	油彩・麻布	昭和4年頃 (c.1929)	73×60.5
21 鈴木 良三	1898-1996	赤い服の娘	油彩・麻布	昭和5年頃 (c.1930)	90×64.5
22 三岸好太郎	1903-1934	花	油彩・麻布	昭和6年 (1931)	79×63
23 服部正一郎	1907-1995	鯉	油彩・麻布	昭和9年 (1934)	91×116
24 斎藤 与里	1885-1959	夏の小川	油彩・麻布	昭和18年 (1943)	99.5×80
25 北川 民次	1894-1989	重荷	油彩・麻布	昭和21年 (1946)	116.7×91
26 鶴岡 義雄	1917-	少女の像	油彩・麻布	昭和25年 (1950)	89×72
27 川口 軌外	1892-1966	夏の浜	油彩・麻布	昭和30年 (1955)	115.1×89.9
<水彩画>					
28 中西 利雄	1900-1948	散策	水彩・麻布	昭和15年 (1940)	63×49.5
29 春日部たすく	1903-1985	千川落日	水彩・紙	昭和32年 (1957)	55×73
30 小堀 進	1904-1975	虹	水彩・紙	昭和49年 (1974)	95.6×130
<版画>					
31 長谷川 潔	1891-1980	長谷川潔の肖像<古村>	ドライポイント・紙	昭和38年 (1963)	15×15
32 巖 嘸	1931-	Rainbow Landscape 5.Rainbow Well,Well,Well	シルクスクリーン・紙	昭和49年 (1974)	72.5×51
33 永瀬 義郎	1891-1978	もの想う天使<どろんこ天使>	NP' 73・紙	昭和51年 (1976)	31.2×26.3
34 浜口 陽三	1909-2000	二匹の蝶	カラーメゾチント・紙	昭和52年 (1977)	16×16
35 飯野農夫也	1913-2006	長塚節肖像	木版・紙	昭和53年 (1978)	57×46.3
36 栗田 政裕	1952-	銀河伝説…夢の住む町	木口木版・紙	昭和59年 (1984)	34.8×22.8
<彫刻>					
					サイズ(縦×横×奥行)cm
37 中原悌二郎	1888-1921	若きカフカス人	ブロンズ	大正8年 (1919)	41.5×20.8×17.5
38 木内 克	1892-1977	手をつく女	ブロンズ	昭和25年 (1950)	44.5×24×55.5
39 佐藤 忠良	1912-	帽子	ブロンズ	昭和56年 (1981)	38.5×28×30
40 山崎 猛	1930-1998	チェーラの女	ブロンズ	平成3年 (1991)	90×49×64

8 教師のための美術館セミナー

- 目的 学校における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的实施を図るとともに、美術館と学校との連携を進める。

期 日	時 間	内 容	参加人数
5月13日	午前11時 ～午後3時30分	第1回 1 学校教育における美術館の活用について（坂井尊美首席学芸主事） 2 企画展「山口勝弘展」ギャラリートーク（吉田衣里学芸員） 3 美術教育〈見ること、作ること、ワークショップ「ミュージアムDo！」体験〉（山本哲士主任学芸員）	20
6月9日	午後1時 ～午後4時	第2回 1 オリエンテーション（坂井尊美首席学芸主事） 2 企画展「栄光のルネサンスから華麗なロココまで」ギャラリートーク（平野扶佐子主任学芸員） 3 美術教育〈作品のワークシート作成と活用のポイント〉（山本哲士主任学芸員）	24
8月2日	午前10時 ～午後3時30分	第3回 1 オリエンテーション（坂井尊美首席学芸主事） 2 「ハロー！ミュージアム」新ソフト「まよなかのびじゅつかん」紹介（青木麻理子副主任学芸主事） 3 企画展「近代日本の水彩画―その歴史と展開―」ギャラリートーク（山口和子主任学芸員） 4 美術教育〈造形遊びの組み立てと実践〉（山本哲士主任学芸員） 5 企画展「近代日本の水彩画―その歴史と展開―」鑑賞	63
8月22日	午前10時 ～午後3時30分	第4回 1 オリエンテーション（坂井尊美首席学芸主事） 2 企画展「近代日本の水彩画―その歴史と展開―」ギャラリートーク（山口和子主任学芸員） 3 展覧会鑑賞 4 講演「美術教育の評価」（山梨大学助教授 栗田真司氏）	78
10月20日	午後1時 ～午後4時	第5回 1 オリエンテーション（坂井尊美首席学芸主事） 2 企画展「家族の情景展―日本の家族を考える―」ギャラリートーク（今瀬佐和学芸員） 3 美術教育〈子どもたちの鑑賞での気づきの広げ方・深め方〉（山本哲士主任学芸員）	12
1月5日	午前10時 ～午後4時	第6回 1 オリエンテーション（坂井尊美首席学芸主事） 2 企画展「米寿記念 村山密展―パリを描いて半世紀―」ギャラリートーク（吉田衣里学芸員） 3 教師のための実技講座「油彩画体験～人物画～」（清水優首席学芸主事）	12
2月20日	午後1時 ～午後4時	第7回 1 美術館活用について（坂井尊美首席学芸主事） 2 企画展「加山又造展」ギャラリートーク（中田智則副主任学芸員） 3 美術教育〈学校と美術館の連携（図工美術科との連携・他教科との連携）〉（山本哲士主任学芸員）	13
			合計 222

9 出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」

- 目的 学校や各施設における美術館利用の促進、美術鑑賞に対応した美術館事業の効果的実施に資するため、出前授業・出前イベントを開催する。
- 始業時期 平成15年10月～
- 内容 DVD・当館製作のパソコンソフト・プロジェクター・スクリーンを搭載した公用車で、希望する学校や各種施設などに訪問して行う学芸員とナビゲーターによるトークを組み合わせた館外イベント。

(1)出前授業

美術館職員がゲストティーチャー（GT）として、授業に参加。担任の先生と美術鑑賞の授業を展開する。

<展開例>

テーマ「中村彝さんの絵」

- ・中村彝さんってどんな人だろう？
- ・どんな絵を描いたのだろうか？
- ・絵から感じたことを話し合おう

<上映番組>

- ・中村彝紹介「アトリエへようこそ」
- ・「企画展ナビ」中村彝の全貌
- ・ハロー！ミュージアム「中村彝－絵画にかけた情熱－」、特集「中村彝」等

(2)出前イベント

美術館職員がオープニングから作品鑑賞、エンディングまで展開する。

<上映番組>

- ・オープニング
- ・ハロー！ミュージアム「日本画で描く茨城の風景」、「緑の中で」、「海・川・湖」、「季節のようす」等
- ・館紹介「茨城県近代美術館へようこそ」
- ・エンディング

●平成18年度 出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」実績

団体別実績

団 体	移動日数	上映回数	人 数
幼稚園・保育園	9	9	754
小 学 校	59	134	10,031
中 学 校	7	11	1,000
高 等 学 校	3	4	170
特別支援学校	7	7	206
福 祉 施 設	2	2	90
公民館・図書館	15	15	943
各 種 団 体	4	5	88
医 療 機 関	0	0	0
館 内 上 映	5	6	248
移 動 美 術 館	12	84	6,572
大 学	2	2	160
合 計	125	279	20,262

10 複製画

- 内容 環境教育、美術の授業、他教科への応用、部活動での活用等を目的とした学校教材として、主に学校向けに複製画の貸出を行っている。
- 複製画点数 187点
- 貸出実績 113件 452点

11 博物館実習

- 概要 博物館法5条1項第1号に該当するものを対象とし、当館の活動に携わることを通して、体験的に学芸員の職務の理解に資することを目的に、各大学からの依頼に基づき実施している。
- 参加人数 9人

●平成18年度学芸員実習プログラム

期 日	実 習 テ ー マ
8/6～14の 内の1日間	普及活動実習（左記期間中の1日間ワークショップに指導補助員として参加し当館普及事業を実施する。）
8/17	オリエンテーション 自己紹介・職員紹介 美術館の組織と運営 館長講話 美術館建築の実際（館内視察） 展覧会のあり方と実際 まとめと反省

期日	実 習 テ ー マ	期日	実 習 テ ー マ
8/18	作品の保存の実際(野外設置彫刻の洗浄と保存処理) 美術館における図書資料の活用①(片岡球子展鑑賞シート作成) まとめと反省	8/20	作品整理のあり方 作品整理の実際①(浦田小下絵) 企画展における普及教育, ギャラリートーク視察 展示解説員のあり方と実際 まとめと反省
8/19	「美術館教育」における普及活動の概要と意義 普及活動(アートフォーラム・各種講座等)の実際 美術館における広報活動の実際と意義 美術館ボランティアのあり方と実際 「ハロー!ミュージアム」視察 学校等教育関係機関との連携と意義 まとめと反省 企画展視察(自由解散)	8/22	作品整理の実際②(浦田小下絵) まとめと反省
		8/23	美術館における図書資料の活用②(片岡球子展鑑賞シート講評) 普及活動実習レポート講評 作品の取扱の実際 修了証書授与式 まとめと反省

●参加大学 横浜美術短期大学, 川村学園女子大学, 茨城大学, 共立女子大学, 帝京大学, 筑波大学

12 ゆうゆうカレッジ

●目的及び内容 長寿社会を迎え, 高齢者のライフスタイルの変化や, 多様化・高度化する学習要求に応えるため, 県教育委員会では平成元年度より高齢者の学習機会として「茨城県長寿学園」を開設した。平成9年6月からは「茨城ゆうゆうカレッジ」と名称を変更して実施。専門課程は2年間で終了し, コースは, 美術, 郷土史, 園芸, 福祉, 健康の5コースに分かれている。近代美術館ではそのなかの美術コースを担当した。

●専門課程 美術コース

●在籍者数 13名

●開設施設 茨城県近代美術館講座室

期 日	講 座 名	学 習 内 容	講 師
18・6・7	洋 画	静物デッサン	鎌田道夫氏 (洋画家・東京展会員)
18・6・14		静物画の構図を中心に	
18・6・21		静物画の技法を中心に	
18・6・23		静物画の表現を中心に	
18・6・28		静物画を完成させる・講評	
18・12・3	日本画	岩絵具, 水干絵具の使用	藤田志朗氏 (日本画家・筑波大学教授)
18・12・10		箔をはる	
18・12・16		様々な技法を体験	
18・6・17	美術・文化 (講演会聴講)	「イタリア美術の楽しみ方」	甲斐教行氏
18・9・18		「近代日本の水彩画」	原田光氏
18・10・29		「家族の風景」	斎藤環氏

※1月に県庁の11階のアトリウムで作品発表会を行った。

13 美術館アカデミー (茨城大学・大学院学外授業)

●目的 大学で開講している授業を美術館で一般に公開し, 大学との連携における美術館利用の促進, 学校教育に対応した美術館事業の効果的実施に資するものとする。

期 日	内 容	講 師	参加人数
18・7・29	「木内克と近代彫刻」	小泉晋弥教授	73
18・12・9	「コレッジの芸術」	甲斐教行助教授	24
			合計 97

14 ホームページ (http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/)

●概要

利用案内、展覧会およびイベント情報、さらに出版物や所蔵作品などについて、情報を提供している。平成19年1月ホームページデザインリニューアルを実施した。



●ページ構成

日本語

1 トップページ

開催中の企画展紹介を中心に、最新のニュースや該当月のイベント情報を列記している。さらに該当月と翌月のカレンダーからは、企画展・常設展開催状況および各種イベントの有無について、一目で確認できるようになっている。

2 展覧会情報

- ・企画展（開催中の企画展・次回開催の企画展について、主な出品作や見どころなどを概要説明）
- ・常設展（開催中の常設展についての紹介と出品目録の掲載）
- ・アートフォーラム
- ・移動美術館
- ・年間スケジュール
- ・過去の企画展

3 イベント情報

各種イベントの概要説明

- ・美術講演会 ・企画展ギャラリートーク
- ・ミュージアムコンサート ・ミュージアムシアター等

4 茨城県近代美術館の紹介

- ・概要
- ・館内マップ
- ・利用案内
- ・団体利用と減免申請
- ・車椅子のご案内

5 キッズページ

- ・やあ！ミュージアムキッズ
- ・てらんかいわくわくツアー
- ・ハートファクトリー

6 リーダーズページ

- ・教師のための美術館セミナー
- ・ハロー！ミュージアム
- ・複製画の貸出
- ・教育普及プログラム
- ・美術館と学校との連携

7 その他

- ・茨城県近代美術館協議会
- ・コレクションの紹介
- ・出版物案内
- ・博物館実習
- ・関連リンク

英語

- ・Greetings
- ・Basic Philosophy
- ・Activities
- ・Museum Hours & Access
- ・Special Exhibition Information

●アクセス数 年間 156,229件

15 広報印刷物

・美術館だより

- No72 平成18年6月9日
- No73 平成18年8月30日
- No74 平成18年11月21日
- No75 平成19年3月9日

・展覧会イベントスケジュール2006年9月-2007年3月

- 平成18年8月

・展覧会イベントスケジュール2007年4月-2008年3月

- 平成19年3月

- ・4美術館2007 平成19年3月
- ・ミュージアムシアター 2007 平成19年3月
- ・年報 平成18年9月15日
- ・ハロー！ミュージアムパンフレット 平成18年10月6日



美術館だよりNo.72, 73





美術館だよりNo.74, 75



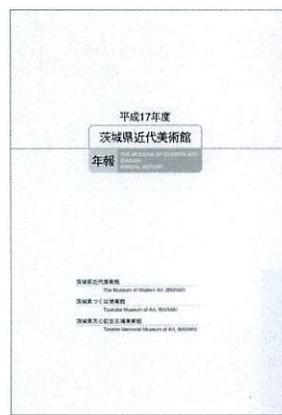
展覧会イベントスケジュール



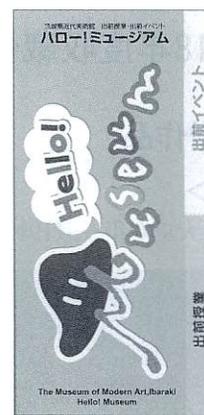
4美術館2007



ミュージアムシアター2007



年報



ハロー!ミュージアム

16 その他の掲載記事 (展覧会紹介以外)

●関連記事

- ・美術館を楽しむワークショップ 5月20日【常陽リビング】
- ・大人向けワークショップ
5月25日【よみうりタウンニュース】
- ・市民のアイデア形にする 5月27日【常陽リビング】
- ・ミュージアムコンサートの開催【げんでん財団事業報告】
- ・夏のイベントガイド 6月7日【フォトインフォメーション】
- ・千波湖畔にたたく美術館 7月12日【サーベイ茨城】
- ・美術館アカデミー 7月21日【ベターライフみと】
- ・DVDプロモ用「白雪姫」上映
7月27日【よみうりタウンニュース】
- ・千波湖のほとりに位置する美術館でのんびりと鑑賞する
8月【Iwaki】
- ・教師向けセミナーで学校と連携 8月26日【読売新聞】
- ・茨城芸術【旅NAVI茨城】
- ・建物のある風景 中村彝アトリエ【ノーブルスタイル】
- ・詩の朗読を組み合わせ ミュージアムコンサート
9月21日【茨城新聞】
- ・秋の美術館ドライブ 11月【東京ウォーカー】
- ・岸田吟香からはじまり 11月【美連協ニュース】

・ワークショップ&イベントも多彩

- 2月【子育てバリアフリーガイド】
- ・就業体験や授業公開 3月5日【茨城新聞】
- ・新館長に市川氏 加藤氏は退任へ 3月24日【茨城新聞】
- ・県近代美術館新館長に市川氏 3月28日【常陽新聞】
- ・退任する加藤貞雄館長 3月31日【茨城新聞】

●関連放送

- ・ミュージアム Do! 5月26日【NHK県域デジタル】
- ・和田義彦NEWS 加藤貞雄館長 6月7日【IBS茨城放送】
- ・和田義彦NEWS 加藤貞雄館長 6月9日【IBS茨城放送】
- ・「わいわいスタジオ」教師のためのセミナー
6月9日【NHK県域デジタル】
- ・「茨城県大好きメッセージ」 9月21日, 24日【BS-2】
- ・「わいわいスタジオ熱風スタジアム」
9月25日~28日【NHK県域デジタル】
- ・「茨城県大好きメッセージ」 9月25日【デジタル総合】
- ・中村彝, ハロー!ミュージアム「おはよう茨城」
3月11日【フジテレビ】
- ・「ニュース」茨城大学協定 3月14日【NHK県域デジタル】